

ランニングマン春がゆく!



「英語教育強化地域拠点事業」とは

文部科学省が英語力向上

平成 23 年から 5・6 年生において年間 35 時間コミュニケーションを中心とした、英会話の授業が始まっています。

また、文部科学省は平成 25 年に「グローバル化に対応した英語教育改革実施計画」を示し、あと 5 年後には小学校で英語の授業が始まり、今 5・6 年生で行っている内容が 4 年生以下で始まります。

さらに、本年 6 月に中高生の英語力向上や英語教育の改善を目指す「生徒の英語力向上推進プラン」が公表され、中 3 を対象とした「読む・聞く・書く・話す」の学力テストを全国的に実施することを盛り込みました。

それに伴い那珂川町では

そんな中、本町は文科省の英語教育強化地域拠点事業公募に応募し、本事業の委託を受けました。

指定の期間は平成 27 年から 3 年間の予定で指定学校は、那珂川南中学校、安徳南小学校、南畑小学校、岩戸小学校、安徳小学校の 5 校です。

事業の研究目的としては、小学校における英語教育開始学年の早期化、小学校高学年における英語教育の教科化、中・高等学校における英語教育の目標・内容の高度化、英語教育に関する指導と評価の改善や、そのための指導体制の充実等の提言について、実施に向けた実証的資料を得るために研究を行うものです。

逃げない・ぶれない・わかりやすい議会活動 春田ともあき

《Facebook やっています 春田智明→検索》

春田ともあきブログ
ランニングマン春がゆく



■最後までお読み頂き感謝申し上げます。

第 28 号

那珂川町議会議員

は る た

春田ともあき

あなたの声を！
あなたの思いを！
町政に届けます！



春田ともあき事務所

福岡県筑紫郡那珂川町中原 6-13-21-505

TEL/FAX : 092-952-1431

E-mail : haruta@ari.bbiq.jp

http : //haru3.net/

ご意見、ご感想などございましたらご連絡下さい。

議会報告

平成 27 年第 2 回那珂川町議会定例会

会期 16 日間（6 月 4 日から 6 月 19 日まで）

議案 13 件が上程され審議されました。

一般会計補正予算 約 2 千 298 万円追加

主な議案のみご紹介致します。

- ①地方創生推進委員会が設置されます。
- ②国の英語教育強化地域拠点事業が始まります。
- ③南畑小学校校区審議会が設置されます。
- ④人口増加策の一環で博多駅に町の PR ポスターが設置されます。
- ⑤那珂川町ハザードマップが新たに改訂されます。
- ⑥県の河川工事に伴い那珂川中学校のフェンスが新設されます。
- ⑦大塚古墳が国指定に向けて測量調査されます。

詳しくは、春田ともあきホームページ <http://haru3.net/> をご覧ください。

■定例議会を振りかえって

今、どの自治体も人口減少社会対応に苦慮しています。

本町は、地方創生の「総合戦略」と「人口ビジョン」策定へ向け、定住化や土地利用などのいくつかのテーマで、九州大学と共同研究を行うことになりました。

今後、専門家の協力を得ながら進められる研究を、議会人としてしっかりと見て行きます。

6 月議会の一般質問

「英語教育に ICT 教育の推進を」

春田 福岡県で 2 か所だけの、文科省から英語教育強化地域拠点事業を受けたが、事業の内容は。

部長 英語教育の早期化、教科化に取り組み、1 ～ 4 学年は外国語活動、5・6 学年は文科省が作成する補助教材を使って、教科英語を実施する。

春田 生徒の主体的な英語活動や学習意欲、思考力、判断力などの向上につながる ICT 教育導入を考えるが。

部長 ICT を活用して効果的に英語教育に取り組み状況を検証しながら環境整備について検討して行きたい。



「学童保育の充実を」

春田 昨年、夏休み入所できなかったお子さんのためにいくつかの対策案を提案したが。

部長 小学校の空き教室を利用することで検討中。

春田 昼が老朽化し、ブラインドが壊れた施設や約 80 人が入所している片縄学童保育にトイレが 1 か所しかなくドアの開閉もしづらい、改善が必要では。

部長 修繕は、調査を行い対応する。トイレの改修は計画的に検討する。

春田 国の基準では 1 クラス 40 人以下 1 人当たり 1.65 m²となっているが本町の状況は。

部長 この基準を満たすには、ほとんどの学童保育において施設整備が必要な状況。

春田 学童保育の整備には 5 年間の経過措置が認められているが、早急に整備すべきでは。

町長 国の基準を満たす施設整備を計画的に進め、事業の充実を図る。

